

入居者インタビュー

「住み心地は想像以上！」…朝井昭明様(81歳) ～ 僕たちのペースで、僕たちらしく～



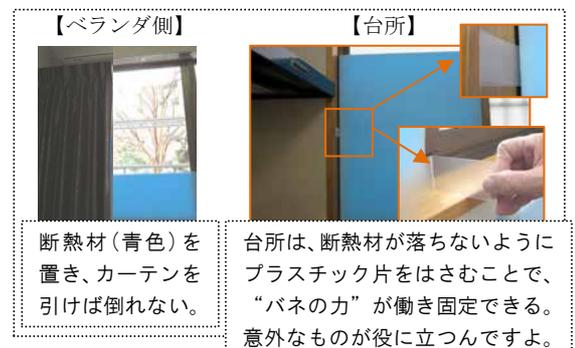
〈佐倉に来るべくしてきた…“縁”を感じる〉

今から7年くらい前(平成19年頃)、それが〈ゆうゆうの里〉との出会い(初見学)でした。佐倉の街は仕事でも来たことが何度もあり、いい街だと以前から思っていた。ただ、当時はまだ町内の役員もやっていたし、当時の暮らしに満足していたので、「即入居」は全く考えていなかった。でもあの時から、頭の片隅に〈ゆうゆうの里〉があったね。決めた理由は…?と聞かれたら、「直感的」「引き寄せられた感じ」というのかなあ。不思議だけど、本当に“ご縁があった(感じた)”というしかないんですよ。

(*後日談ですが、実は僕の祖母が佐倉藩主 堀田家に縁ある人だったことがわかり、また驚いた次第です)

〈ちょっとした一工夫で“快適”を手に入れる〉

僕は生活の中で、「～する方法はないかな…」と考えて、実践してみるのが楽しくて仕方ない。去年の10月、寒さ対策の方法…と考えて、出した結論が“断熱材”。ホームセンターで窓の寸法に合わせてカットしてもらったものを窓内に並べるだけ。軽いから苦にならないし、寝る前には暖房OFFしても室内は20度を下回ることにはない、驚きでしょう!? ぜひ他の皆さんにも勧めたい代物です。



このほかにも、アイデアが浮かべば、即実行。どうせやるなら徹底的に、納得いくように(笑)。暖房を使うようになってから、植物の乾燥を防ぐ為に、鉢植(→)にビニールを巻いて様子を見ました(支柱は調理で使っていた菜箸です)。今では葉が見違える程元気に! こうなると可愛くて、これからの成長も楽しみです。



〈ゴルフは元気の源、夫婦で歩く時間も大切〉



僕はゴルフがやっぱり好き。仲間と一緒にゴルフをやると、本当に楽しいし、体調が逆に良くなりますからね(笑)。「age shooter^{エージシューター}※」を目指そうか!? (笑)。“夢”じゃなく、実現出来たらいいなあ。

それと、部屋にこもっているよりも、外へ出た方が色々刺激がある。里へ入居してから、DIC川村記念美術館や佐倉城址公園、〈ゆうゆうの里〉内を夫婦で歩くことも増えました。時間を気にせず、季節の移り変わりを感じながら、ゆっくり歩くのは、これまた“贅沢な時間”です。

(※自分の年齢以下のスコアでホールアウトするプレイヤー)

〈僕たちのペースで、僕たちらしく…!〉

入居する前、「全てにおいて“100%良し”なんてことはあるはずがないのだから、僕もあまり無理なことを言ったりせず…お互いに理解するように努めよう…」と決めていた。そう思って新生活をスタートしたが、今の生活は、「想像していた以上の住み心地」。僕たちのペースができてきたので、ここでなら僕たちらしくこれからも生活ができる、と安心しています。



朝井様の“一工夫”を教えていただき、驚くべきインスピアの持ち主だ!と感心いたしました。知識や経験のほかに、「遊び心」も…感じました。我が家の鉢植も、葉が乾燥して元気がないので、早速ビニールで保護してみようと思います!